

全国学力・学習状況調査並びに京都府学力診断テストの結果について

I 全国学力・学習状況調査

1 実施日 小学校6年、中学校3年 令和3年5月27日(木)

2 教科に関する調査結果(小学校6年)

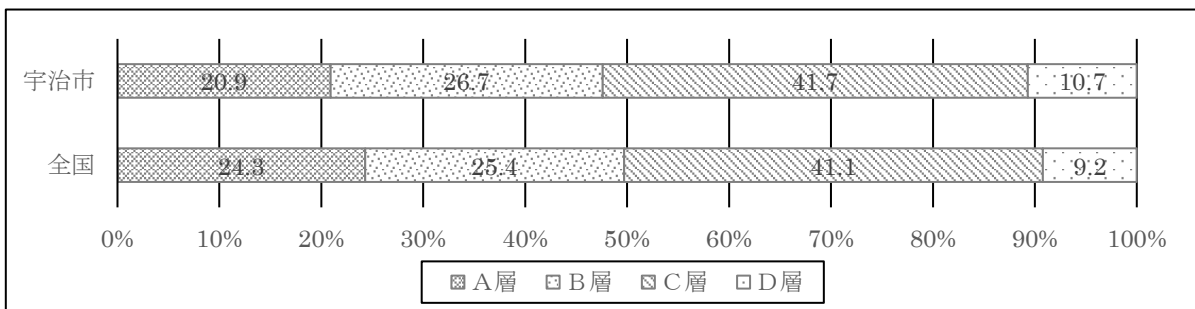
(1) 調査結果

〔表1〕教科に関する調査の平均正答率・平均正答数

科目	区分	平均正答率(%)	平均正答数/全問数(問)
国語	宇治市(公立)	62.9	8.8/14
	全国(公立)	64.7	9.1/14
算数	宇治市(公立)	68.3	10.9/16
	全国(公立)	70.2	11.2/16

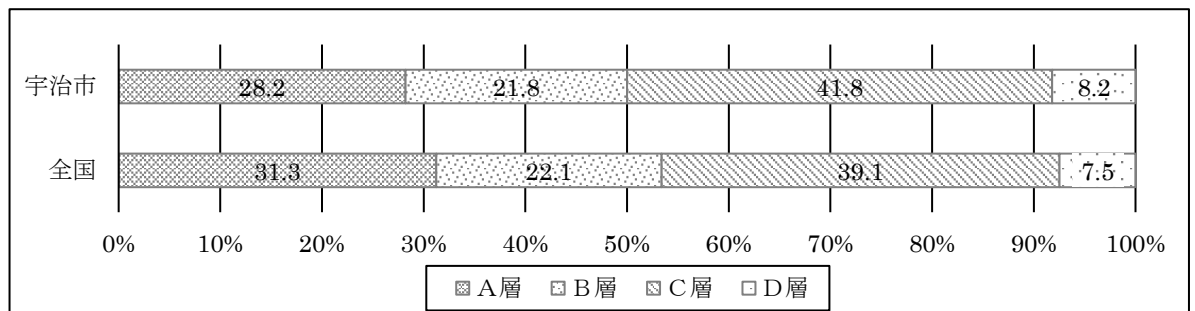
(2) 四層別による比較【教科に関する調査結果(小学校)】

〔グラフ2-1〕国語



※ 本年度の小学校国語の出題数は14問であり、全国の平均正答数が9.1問のため、A層は12~14問、B層は10~11問、C層は5~9問、D層は0~4問となります。

〔グラフ2-2〕算数



※ 本年度の小学校算数の出題数は16問であり、全国の平均正答数が11.2問のため、A層は14~16問、B層は12~13問、C層は6~11問、D層は0~5問となります。

3 教科に関する調査結果（中学校3年）

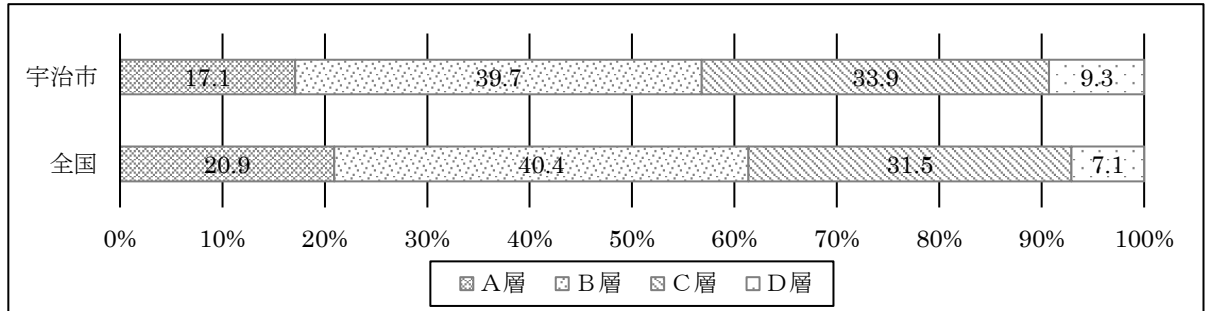
(1) 調査結果

〔表3〕 教科に関する調査の平均正答率・平均正答数

科目	区分	平均正答率 (%)	平均正答数/全問数 (問)
国 語	宇治市 (公立)	62.2	8.7/14
	全国 (公立)	64.6	9.0/14
数 学	宇治市 (公立)	53.4	8.5/16
	全国 (公立)	57.2	9.1/16

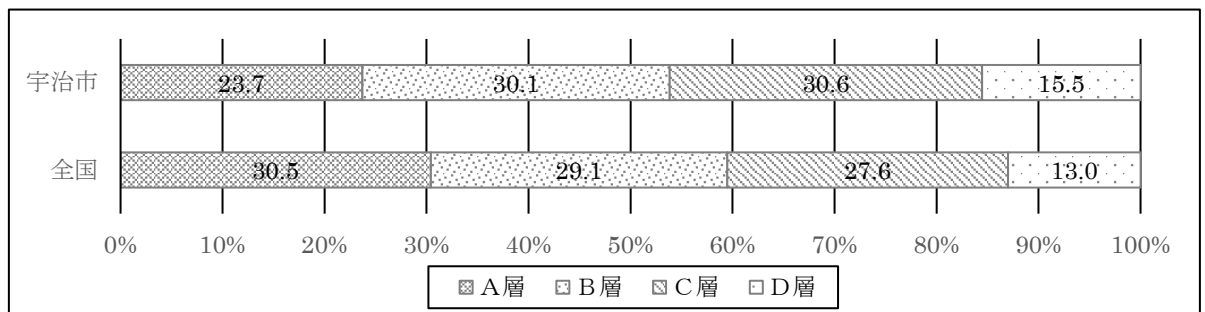
(2) 四層別による比較【教科に関する調査結果（中学校）】

〔グラフ4-1〕 国語



※ 本年度の中学校国語の出題数は14問であり、全国の平均正答数が9.0問のため、A層は12～14問、B層は9～11問、C層は5～8問、D層は0～4問となります。

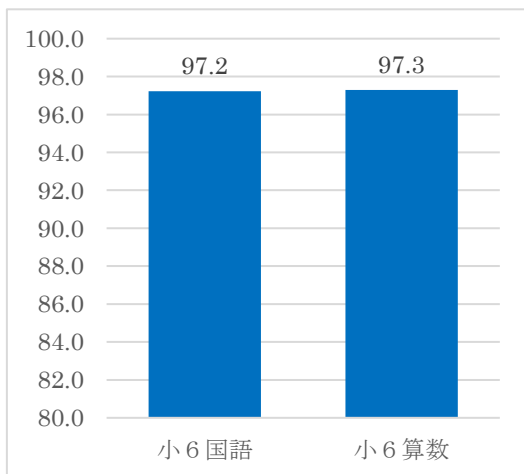
〔グラフ4-2〕 数学



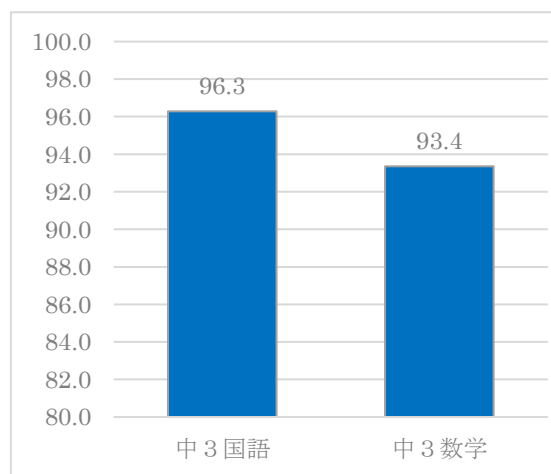
※ 本年度の中学校数学の出題数は16問であり、全国の平均正答数が9.1問のため、A層は13～16問、B層は10～12問、C層は5～9問、D層は0～4問となります。

4 全国の平均正答率を100とした時の宇治市の割合

〔グラフ5-1〕 小学校6年



〔グラフ5-2〕 中学校3年



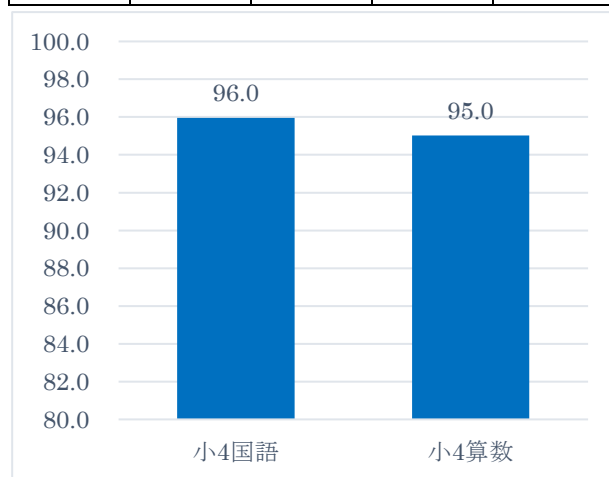
## II 京都府学力診断テスト

- 1 実施日 小学校4年、中学校1年 令和3年4月8日(金)～4月14日(水)  
 中学校2年 令和3年10月20日(水)

### 2 各学年別調査結果

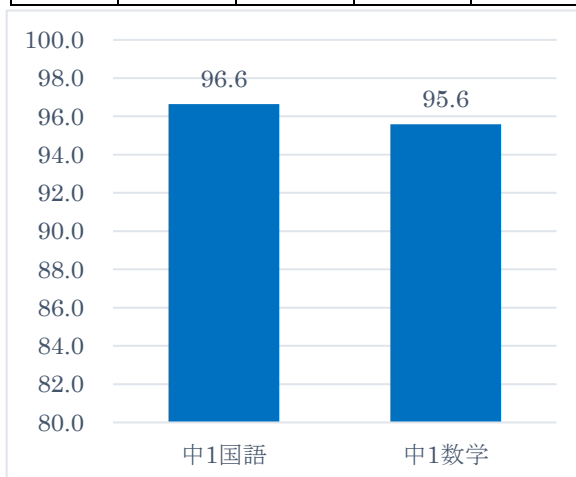
<小学校4年> 全体平均正答率 (%)

	宇治市	京都府	差	平成31年度
国語	59.4	61.9	-2.5	-3.4
算数	61.0	64.2	-3.2	-2.3



<中学校1年> 全体平均正答率 (%)

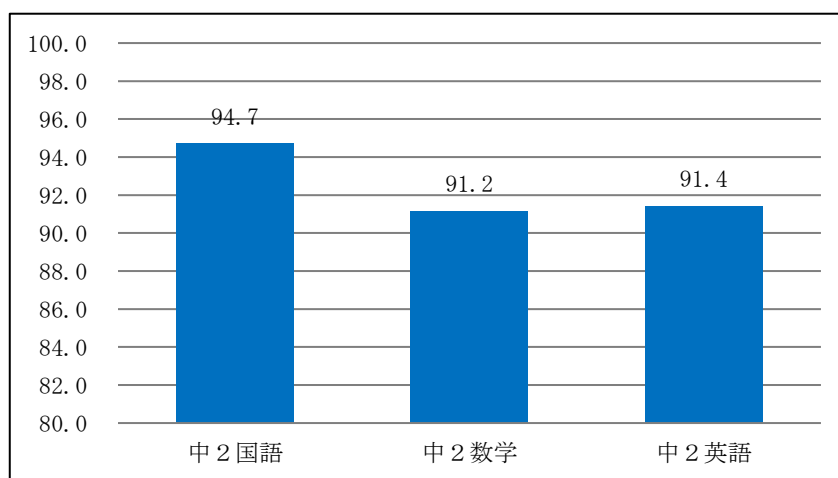
	宇治市	京都府	差	平成31年度
国語	66.3	68.6	-2.3	-3.3
数学	54.2	56.7	-2.5	-2.9



※ 府の平均正答率を100とした時の宇治市の割合

<中学校2年> 全体平均正答率 (%)

	宇治市	京都府	府との割合差	前回(令和元年度) 府との割合差
国語	61.3	64.7	-3.4	-2.7
数学	55.7	61.1	-5.4	-4.9
英語	55.3	60.5	-5.2	-4.7



※ 府の平均正答率を100とした時の宇治市の割合